

2012年7月22日(日)

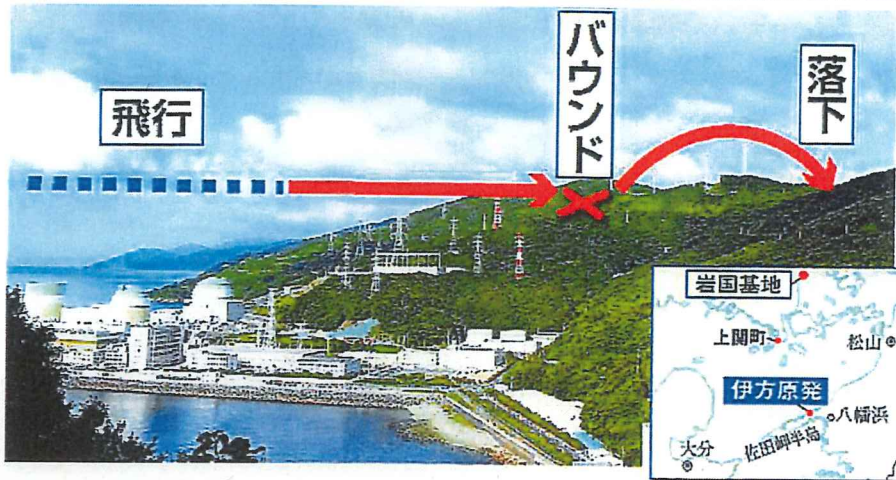
伊方原発上空飛び危険

オスプレイ 普天間～岩国間で訓練

88年 間近に米ヘリ墜落

いいね! シェア 130 15 チェック G+ 2 ツイート

原子力発電と、墜落事故が相次ぐ米海兵隊の垂直離着陸機オスプレイ。悪夢のような組み合わせが、現実になる危険があります。24年前には、伊方原発上空を飛行していた米海兵隊ヘリが、同原発から800メートル先に墜落するという事故も起こっていました。(竹下岳)



(写真)伊方原発(愛媛県伊方町)。*がCH53Dヘリの第1衝突点。その後、山頂を越えて反対側に飛び越えた

1988年6月25日午前10時10分。視界20メートルの濃霧に包まれた佐田岬半島の北側斜面に、普天間基地(沖縄県宜野湾市)所属のCH53Dヘリが激突しました。そこは伊方原発(愛媛県伊方町)のほぼ真上でした。現場を歩くと、その「近さ」に慄然(りつぜん)としました。

機体は強い衝撃で跳ね返り、山頂を越えて南側斜面を200メートルほどずりおちて大破。乗組員7人は全員死亡しました。

「機体が跳ね返らなかつたら、原発敷地内に落ちて大惨事になっていた」。現場に急行した日本共産党の中川悦良県議(当時)は、こう証言します。

海兵隊は非常線を張り、中川さんたちも中に入ることではできませんでした。「これが日米安保の壁か、と感じました」

この事故は過去の問題ではありません。佐田岬半島上空は沖縄と岩国基地(山口県岩国市)を結ぶ「ルート」になっており、88年の事故後も、普天間基地に所属する海兵隊ヘリの不時着や目撃情報が相次いでいます。(表、愛媛民報社まとめ)

米海兵隊はオスプレイを普天間に配備した後、岩国基地に2～3機からなる分遣隊を置き、10月以降にも毎月訓練を行う計画です。そうなれば、沖縄～岩国間の往復や訓練などで伊方原発近辺を飛行するのは確実です。

また、FA18戦闘攻撃機も九州方面から佐田岬半島を越えて岩国へ飛行する姿が何度か目撃されています。19日午前、曇天のため機影は確認できませんでしたが、記者も岩国方面へ抜けるジェット機の音を聞き

「しんぶん」
ネットでお申し込み

購読 日刊/日曜

見本紙 無料でお見

357

- 参院選特集
- 「赤旗」特別号外
 - 戦争法(安保法制)
 - 2014-16特報・論点
 - 「赤旗」10話
 - 「赤旗」の魅力

特集一覧

今週の
日曜版 最新号案内

日曜版 月823円

日刊紙 紙面紹介

日刊紙 月3,497円

- | | |
|----------|--------|
| 社会 | 国際 |
| 暮らし家庭 | 電話相談 |
| テレビ | スポーツ |
| たび・つり | 地方 |
| 読者の広場 | 科学 |
| 囲碁将棋新人王戦 | 赤旗名人戦 |
| | 点字「赤旗」 |



- しんぶん赤旗ツイッター
- こちら赤旗日曜版ツイッター

「赤旗」記者募集のお知らせ

ました。

原発の増設も続きました。88年当時、伊方原発の原子炉は1、2号機だけでしたが、現在は3号機が立地。しかも同機はウランとプルトニウムを混ぜたMOX燃料を使用するプルサーマル運転を行ってきました。岩国基地に近い上関原発(山口県)の建設計画も依然、続いています。

「伊方等の原発をなくす愛媛県民連絡会」の和田宰代表幹事は、「原発は上空から目立つので、訓練の標的にされやすい。低高度でトラブルが発生したとき、安全に着陸できない欠陥機・オスプレイの配備は絶対に許されない」と訴えます。

伊方原発周辺の米軍機事故

- 79年12月 保内町(現・伊方町) 保内中学校庭にAH1Jヘリ(普天間)2機不時着
- 81年3月 保内町 保内中学校庭にAH1J(同)不時着。3日間駐機
- 84年4月 三崎町(現・伊方町) AH1J(同)が建設会社敷地に不時着
- 88年6月 CH53Dヘリ(同)が伊方原発至近に墜落。7人死亡
- 89年6月 野村町(現・西予市) FA18戦闘攻撃機(岩国)が野村ダムに墜落
- 00年4月 三崎町ムーンビーチ AH1Wヘリ(普天間)が不時着。僚機2機も着陸
- 08年7月 MC130特殊作戦機(嘉手納)が八幡浜市などで超低空飛行
- 12年3月 松山空港にCH53Eヘリ(普天間)4機が緊急着陸

関連キーワード

- 安保・米軍基地
- 原発

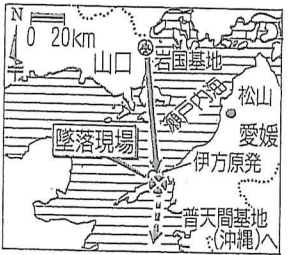
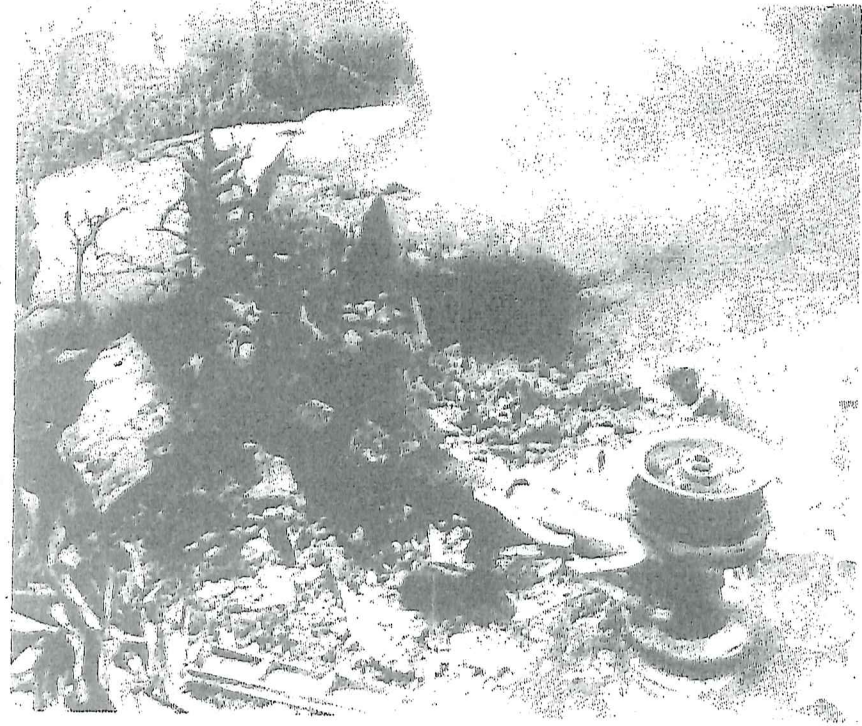
しんぶん赤旗 (c)日本共産党中央委員会 ・ご利用にあたって

見本紙 無料でお届け

購読 日刊/日曜版

このページの上にもど

伊方の山中に墜落炎上、くすぶる米軍ヘリの残がい



二十五日午前、西宇和郡伊方町九町越、四国電力伊方原子力発電所から約一キロ離れた

伊方

低空飛行 乗員7人死亡 山に衝突か 原発近く米軍ヘリ墜落

原発近く米軍ヘリ墜落

二十五日午前、西宇和郡伊方町九町越、四国電力伊方原子力発電所から約一キロ離れた

ミカン山に米軍海兵隊の大型ヘリコプターが墜落、炎上し

乗員七人は同日午後四時前までに全員遺体で見つ

れまでも反対派住民から指摘されており、今後の原発

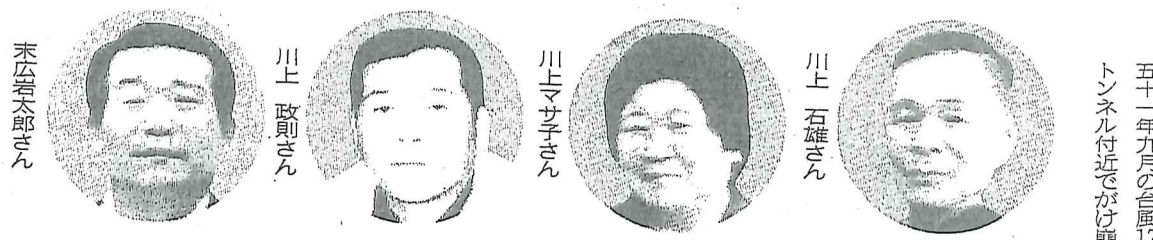
は同日午前十時十分ごろ、伊予灘から同郡伊方町九町の山

午後三時三十分ごろ、鎮火

調査は午後四時すぎ現地に到着した米軍と合同で現場の

調査は午後四時すぎ現地に到着した米軍と合同で現場の

南予に暴れ 裏山崩れ4人



激しい土石流に押し流された山崩れ現場—吉田町知永

大雨で横峰寺の参拝団に土石、2人死亡

県内の主な風水害事故

所で山崩れがあり、同市大浦JR四国社員黒田政時さん



郭さん判明第1号

残留高知の兄と感激対面
東京・代々木の国産少年センターで続けられている中国残留日本人孤児の肉親捜しは三日目を迎えた二十五日、今回調査で初めて肉親と対面した女性孤児の郭喜喜さんが高知県須崎市大谷八七四の二、漁業田中富高さん(五七)の妹喜子さん(五三)と分り、身元判明の第一号となった。二人は二十一日午前、羽田発の全日空機で富高さん宅に帰る。

検察審査会 申し立てへ
住民税滞り 羽田町長
【羽田=福岡県】福岡県京都市羽田町の沖野治町長は十五日、同町の住民税不正流

くすぶる散乱機体

ミカン畑えぐる

二十五日午前、米軍ヘリが墜落した現場は、四電伊方原発炉心部からわずか南東へ一キロばかり離れた山中。米軍ヘリは瀬戸内海側から飛来、伊予灘側の尾根の真下に激突した。パウンドして尾根を飛び越え、立ち木をなぎ倒しながら宇和瀬側に向かって斜面を約二百メートル滑り落ち、炎上した。斜面には二百メートルにわたって機体の破片や乗員のヘルメットなどが散乱。ミカン畑の中には二、四四方の濃い緑色の

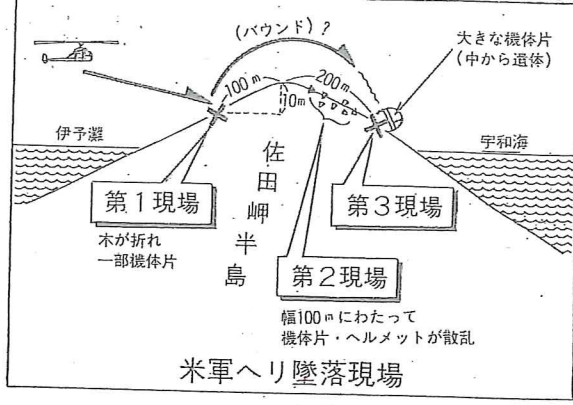
屋根が横たわり、焼けたたれた残骸がはらばらつまでも白い煙が立ち上る。周囲の木々も黒焦げ、機体の周辺三十メートルは乗員の遺体が相次いで発見された。墜落の知らせを受けた八幡浜警署では警員を現場に急行させ、地元消防にも連絡、もれたガソリン臭がするため引火を心配して、いつでも放水できる状態を待機した。ふだんは静かなメロディーラインも文字通り、戦場の

あわただしさとなった。警察の車や消防車がサイレンを鳴らしながら現場に急行したが、米軍ヘリとあって収容作業もはかばかしくない。午後四時過ぎ、この音をひびかせながら米軍の救助用大型ヘリが飛来した。無い上がる土ほこりの中から海兵隊兵士十人ほどが、戦闘服に身を固め降り立った。腰には大型銃をさげ、まるで戦場でも臨む格好。遺体収容用のタンカや寝袋、水などを運び込んだ。県警の機動隊もかけつけ、合同で

遺体収容にあたった。地元の伊方町九町の住民からは驚きと不安を訴える声相次いだ。土佐作業員堀内秋利さん(五七)は「午前十時前、霧の中を飛ぶヘリコプターの音を聞いた。山の方へ行ったら、と思うと、ヘリの音が消え、ドーン、ドーン」と一回、大きな音がした。山に落ちた大きな音がした。原発に落ちた水などを運ぶタンカと寝袋、機動隊もかけつけ、合同で

衝撃 原子炉へ1キロ

住民こわばる



米軍ヘリ伊方墜落



墜落したヘリコプター CH-53の同型機

「万一、原発に落ちたら大惨事になっていく」。二十五日、米軍ヘリが墜落した西字和郡伊方町九町の事故現場は四国電力伊方原子力発電所から、わずか一キロに過ぎない。地元住民は驚きと不安を訴えた。また、裁判で航空機事故の危険性を主張していた原告地元住民は、恐れていたこと、指摘してきたことが現実になった」と怒り声をあげ、原発完全撤去に向けて運動を強めていく、としている。

昨年十月と今年二月に伊方原発2号機で実施された出力調整試験の反対運動で盛り上がりを見せた反原発運動だが、今回の事故でさらに運動の広がりや、裁判への影響も予想される。

五十九年三月の伊方2号炉増設許可取り消しを求めた行政訴訟の第十九回口頭弁論で原告住民側は準備書面のなかで、航空機事故による危険性を指摘。付近上空にはいろいろな種類の航空機が飛行して

おり、いつ大惨事が起こるかかもしれないと主張していた。知人から連絡があり現場にたどり着いたという伊方原発反対八西連絡協議会の広野房一会長は「われわれが指摘してきたことが現実になった」と怒り声をあげた。建設中の3号機も含めて原発の完全撤去を求め、四電や行政へ

炉心3重に包む

四電幹部、安全性を強調

原発のすぐ近くで起きた墜落事故に不安を募らせる地元住民に対し、四電伊方発電所の幹部らは硬い表情ながらも安全性を強調し「原発プラントに航空機が墜落するのはまず考えられない」と事故の可能性を否定する。また同発電所が安全性の根拠に挙げるのは、炉心を包む三重構造の隔壁。原子炉容器は厚さ八十センチのコンクリート壁の下に鋼板の格納容器(厚さ三・五センチ)が炉心を包む。さらに内部にはコンクリート

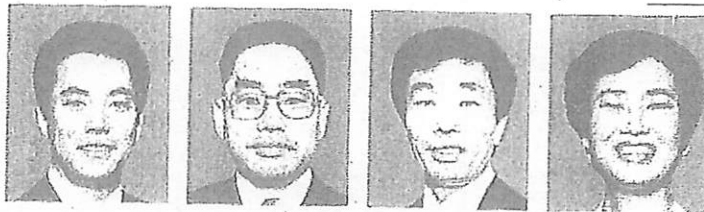
を鉄で巻いたシールドがしゃへい役目を果たしており、仮に飛行物が直撃しても炉心にまで届かないとしている。さらに、原子炉をストップさせる事態に至った場合、残熱処理に使われる給水管など非常炉心冷却装置の各機器を分散し、機能を独立させている。同発電所の山下一彦所長は二十五日会見し「原発の近くで事故が起きたのは残念だ。しかし、上空に航空機が飛んでおらず、国の安全審査も通っている。今回の事故は敷地外のことであり、今後特に対策を取らなければならない」と語った。

伊方原発近くのミカン畑に散乱した米海兵隊の大型ヘリCH-53。伊方原発は上方右手の海岸にある。二十五日午後3時45分、西字和郡伊方町九町で共同通信ヘリから



全金二千四百万円、猪股正二社長)のオーナーで元相談役の中瀬古功(五)二世田谷区上北沢四丁、利益約二十五億円の所得を隠したとされる事件で、東京地検特捜部は二十七日、東京国税局計五人を所得税法違反(脱税)容疑で逮捕した。併せて明電工本社や中瀬古の自宅など七年五月、国会で質問した前社会党代議士とその後現金百万円を贈るなど、複数の与野党議員部は脱税捜査と並行して、これら政官界工作の解明を急ぐ方針で、今後検察捜査がこの面の(関連記事)

区南 年間に東証、大証各二部上場
同池 の繊維会社「カローナ」(富山
井戸 県・井波町)や店頭登録の建
造



池田 謙司 近藤 義久 石田 篤 中瀬古芳江

築会社「吉田工務店」(東京
都)、建設会社「山田建設(現
・ロイヤル建設)」(同)など
約四十社の株を大量に売買し
て得た約二十五億円の所得を
隠し、十数億円を脱税してい
た。

今回の逮捕容疑となったの
は五十九、六十年の二年分、
十一億九千万円の所得隠しを
し、八億三千万円を脱税した
疑い。中瀬古はこの二年間に、
販売代理店を含む明電工グル
ープから二十四億円を調達、
三十七億円を金融機関四社か
ら借り入れ、計六十一億円を
株に投資していた。

六十二年分については東京
国税局で容疑が固まり次第、
追加して告発する。
所得税法は株の売買益につ
いて、年間五十回以上かつ二
十萬株以上または同一銘柄二
十萬株以上(当時の取引に
よる所得を課税対象にしてい

るが、中瀬古は芳江や、明電
工役員の名を使った借名・仮

「セーブ・ド・ウーシステム」
を主力商品とし、全国約四十
の代理店を通じて「電気代が
三十五割節約できる」のうた
っている。子会社に開発担当
の「石田省エネルギー研究所」
(石田篤社長)などがある。

名口座約四百口を証券会社三
十一社に分散開設し、非課税
枠内の取引を装っていた。
中瀬古は株の仕手戦で東京
・兜町の十数社の証券マンを
動かして組織的な株目工作を
仕組んでおり、大蔵省証券局

も二十七日までに、この株売
買に加担した大手証券会社な
ど三社についてインサイダー
取引の疑いもあるとして関係
者の事情聴取に乗り出した。
国会質問に絡む疑惑は社会
党の横江金夫前代議士(五二)

「大型贈収賄」に発展も

解説

東京地検特 捜部が強制捜
査に乗り出した明電工事件
は、誠備事件(五十六年)以
来の株仕手戦絡みの大型脱
税。特捜部はまず、巨額の金
が動いたマネーゲームの実態
を事情聴取に乗り出した。
国会質問に絡む疑惑は社会
党の横江金夫前代議士(五二)

原発上空の飛行禁止

徹底順守を要請

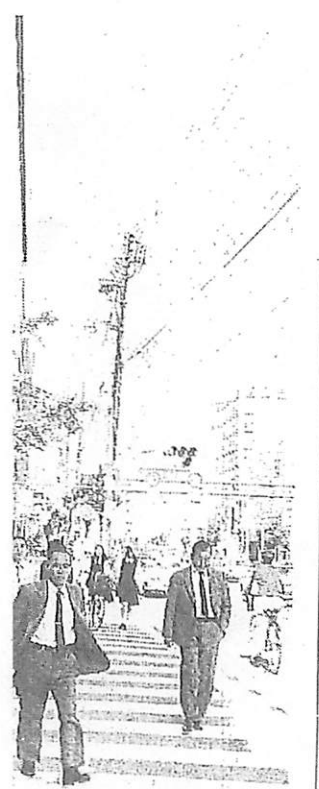
伊賀知事 国・米軍岩国基地へ

伊方原発近くで起きた米軍
ヘリ墜落炎上事故と雨予地方
を中心とした大雨被害に關連
して伊賀知事は二十七日、県
庁で緊急記者会見し、墜落事
故は遺憾千万。今後、原発上
空の飛行禁止など、必要があ
れば立法化を含めて国に要請
したい」と同事故を重大に受
けとめていることを表明し
た。(4・5面に関連記事)
同知事は同事故を「全く予
測し得ない事故だが、県民に
大きな衝撃を与え、遺憾千万
とし、緊急措置として小川県
保健環境部長らを通産、運輸
科技庁、外務省をそれぞれ米軍岩
国基地などに派遣、①原発上

空の飛行禁止の原発付近の飛
行制限(低空飛行禁止)③航
空路の「海図」ともいうべき
航空路誌に原発を避けて飛行
することを明示し、すべての
航空機に順守させる④の三点
を強く要請する文書を各大
臣、長官、基地司令などに手
渡させたことを明らかにし
た。さらに四国電力に対して
も伊方原発の航空事故対策に
ついて「回答を求めた」と述
べた。
特に原発上空、原発付近の
飛行制限については、航空法
で民間機、自衛隊、米軍機の
全航空機について原則的な順
守事項になっているにもかか
わらず、実際は「あいまいに
なっている」との見解を示し
ますこれらの事項の徹底順守

ノ五百本のほかに二十万枚のシ
作って、おみやげ用品に張っても
ノハート作戦を繰り広げている。
ホテルの従業員やバス、タクシーの
手を主体とした接客マナー講習会
等から頻りに開いている。高知県
の「おみやげ」がある。お客さんに来て
たんと「おみやげ」意識をもつて

高知



知のまごころ観光を呼び
も現れた一高知市内

自治・大蔵決着

する補てん策が二十七日、梶
山自治、宮沢大蔵両相の折衝
で決まった。
その内容は、地方の減収二
兆九千二百億円(平年度べー
億円、所得、法人、酒税の国
税三税の減収に伴う地方交付
税の減収が八千九百億円とな
っている。
このうち、消費税導入に伴

京都国体出席は 皇太子殿下に

宮内庁の宮尾盛(いむお)次長は二十七日午前、記者会見し「秋に京都で開催される国民体育大会を機に、開会式には皇太子殿下に出席していただくことについて発表したい。宮内庁による国体出席は、この第四十三回京都国体で全国一巡を巡ることに、陛下の健康上の問題と高齢から今後は皇太子殿下にお断りすることにした。陛下は昨秋の沖縄国体開会式の際、手術のため欠席、皇太子殿下が名代で出席された。皇太子殿下が出席することについて陛下はこれを機に、関係では、今治市別宮町、商業村政栄さん(八〇)と、松山市津津町、無職岡田佐男さん(六〇)の二人が入選した。同コンテストは「あつ、ヤッパ」がテーマ。村上さんの作品は「三継ぎ獅子(じし)」。岡さんは「秋祭りのみこし」。表彰式は二十九日、東京・永田町の自民党本部で。今回の応募は千四百三十四人、二千七百六十六名。女流写真家沼田早苗さん(九人)が審査。特選には香川県三豊郡三野町の公務員田辺清さん(七〇)が選ばれた。

高賞金は五十万円(二百二十万)で、最高賞金額は低いものの、当せん本数が多いたが特徴。

大橋で3割増収
4-5月のJR四国
【高松】JR四国は二十七日、四、五月の営業概況を発表した。瀬戸大橋開通、ゴードンライク、瀬戸大橋博覧会などのイベントが五月を四億円ほど上回った。

SSD III失敗

合旗が掲げられた総会会場。総会傍聴に初めて足を踏んだ。SSD IIIは、世界的な反核大のエネルギーは、のどろろか。終戦の時代が再開した。歴史の時代の中に座っていることになるかもしれない。興奮に、心がときめいた。その第3回国連軍縮特別総会(SSD III)が、世界の

風

オリー、の枝に囲まれた世界地図のマーク、国際連年の調印といふ。SSD IIIは、世界的な反核大のエネルギーは、のどろろか。終戦の時代が再開した。歴史の時代の中に座っていることになるかもしれない。興奮に、心がときめいた。その第3回国連軍縮特別総会(SSD III)が、世界の

原発への不安一段と...

伊方・ヘリ墜落

西宇和郡伊方町の四国電力伊方発電所近くの山中に墜落した事故で、県内の反原発団体や市民グループは不安を募らせている。二十七日、八幡浜・西宇和地区では原発の危険性を訴える街宣活動が行われたほか、宇摩、今治、西条の市民団体は連名で四電社長などへ抗議文を送った。

米軍機の伊方原発上空飛行 知事へ禁止申入書

伊方原発近くで米軍ヘリが墜落した事故を重視した社会党県本部(田中恒利委員長)は二十七日、米軍機の伊方原発上空飛行禁止を求めた申入書を伊方知事あてに出した。同党の成員、笹田西園蔵が中村県保健環境部次長に手渡したもので、申入書によると、今回の事故は県民に重大な衝撃を与えたとし、国法では原発等の上空は民間機、自衛機を問わず飛行を禁止しているが、米軍機は日米安保条約によって航空法の適用除外が認められているため、飛行可能となっている。仮にも、爆撃機等が原発に落ちれば計り知れない重大事態である。伊方原発上空が沖縄

女児の死亡は 大阪府の責任

野犬被害で大阪地裁判決【大阪】大阪府枚方市で五十八年十二月、四歳の長女を野犬にかみ殺された両親が「大阪府は野犬を放置して事故防止を怠った」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。井筒宏成裁判長は「事故の責任は大阪府にある」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。



県内市民 街宣し抗議文送る

また、伊方町九町越の同発電所に立ち寄り、閉じられた第一ゲートに詰め寄ったメンバーは「航空機が墜落しても影響はないと公言するならば、きちんと根拠を示せ」と怒りの声を上げ、原子炉の安全性を強調する四電側に抗議の意を示した。



事故機の残骸の一部を運び入れるため待機する米兵ら

墜落現場で予備調査 県警と米軍

西宇和郡伊方町の四国電力伊方発電所近くの山中に墜落、乗員七人が死亡した米軍ヘリコプターの日米合同調査が、二十七日午後三時ごろから現地で行われた。沖繩米軍のモロニー中佐ら五人がヘリで飛来、待ち受けていた県警本部の高橋刑事部参事官や名田八幡浜署長らと合流。まず瀬戸内海側の衝突現場と尾根を越した転落・炎上現場などを見て回った。現場はまた事故機の残骸が放



伊方原発第一ゲート前で抗議の声を上げる広野会長ら(左)

また、伊方町九町越の同発電所に立ち寄り、閉じられた第一ゲートに詰め寄ったメンバーは「航空機が墜落しても影響はないと公言するならば、きちんと根拠を示せ」と怒りの声を上げ、原子炉の安全性を強調する四電側に抗議の意を示した。

米軍機の伊方原発上空飛行 知事へ禁止申入書

伊方原発近くで米軍ヘリが墜落した事故を重視した社会党県本部(田中恒利委員長)は二十七日、米軍機の伊方原発上空飛行禁止を求めた申入書を伊方知事あてに出した。同党の成員、笹田西園蔵が中村県保健環境部次長に手渡したもので、申入書によると、今回の事故は県民に重大な衝撃を与えたとし、国法では原発等の上空は民間機、自衛機を問わず飛行を禁止しているが、米軍機は日米安保条約によって航空法の適用除外が認められているため、飛行可能となっている。仮にも、爆撃機等が原発に落ちれば計り知れない重大事態である。伊方原発上空が沖縄

女児の死亡は 大阪府の責任

野犬被害で大阪地裁判決【大阪】大阪府枚方市で五十八年十二月、四歳の長女を野犬にかみ殺された両親が「大阪府は野犬を放置して事故防止を怠った」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。井筒宏成裁判長は「事故の責任は大阪府にある」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。

女児の死亡は 大阪府の責任

野犬被害で大阪地裁判決【大阪】大阪府枚方市で五十八年十二月、四歳の長女を野犬にかみ殺された両親が「大阪府は野犬を放置して事故防止を怠った」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。井筒宏成裁判長は「事故の責任は大阪府にある」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。

工電明

悠然と構える中瀬古

変わらぬ。サンクスの奥の両目が、思ひ詰めたように前を見据えていた。最後に拘置所入りしたのが、中瀬古の妻で明電工副社長の芳江(い)だ。薄暗い車内に、白く輝くサンクスが、

女児の死亡は 大阪府の責任

野犬被害で大阪地裁判決【大阪】大阪府枚方市で五十八年十二月、四歳の長女を野犬にかみ殺された両親が「大阪府は野犬を放置して事故防止を怠った」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。井筒宏成裁判長は「事故の責任は大阪府にある」として、府に約二千八百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が二十七日、大阪地裁で言い渡された。

川原貴二(二)岡市、同会連組員(A)を窃盗容疑で逮捕した。

調べでは、吉本らは四月ごろ、伊予郡内の運送会社のトラックが松山市内で荷崩れを起こした際に、荷を積み直すのを手伝ったにもかかわらず、同社からあいさつに来な

本格調査始まる

伊方に墜落
米軍ヘリ

西宇和郡伊方町の山中に墜落、乗員七人が死亡した米軍ヘリコプターの現地調査は十八日、米軍と県警、八幡浜署合同で行われた。

午後零時四十分ごろ、米海兵隊普天間基地のモロニー中佐らがヘリで飛来、県警側と打ち合わせのあと、ヘリが衝突した伊予灘側の斜面と、尾根を越えて伝落、炎上した宇

和側の現場の二カ所を見て回った。

同日の調査は米軍約二十人、県警約五十人が当たり、どのような格好で衝突、炎上したか、またどの程度機体が

広瀬さんの目がうるんだ。

最近の判例に沿う

江藤孝熊本大教授(刑法)の話。大洋デパート火災事件は被告の部長、課長、係長と死亡した社長、無頭常務を含めて企業組織の各段階の責任者が起訴され、一審が社長のノンマン体制を理由に無罪判決を言い渡した点で注目されていた。判決は企業組織の各段階における責任者に実質的な防火管理責任を認め、被告の一人については延焼防止など具体的な結果回避措置の義務を認め、最近の判例の傾向にも沿う。

また、この判決は社長のノンマン体制のもとで会社幹部の過失責任を認めたもので、企業組織体責任論という形で一般化するの妥当でないと、この点で取締役というだけでは会社幹部の責任が広く問える

とするのは問題が残る。消防の現場で防火管理研究をしている森本宏神戸市警合消防署長の話。最近の判決の流れからみて当然の判決。消防の実務の立場からいうと、現在の防火管理制度の考えを評価した判決と受け止めていい。ただ今回は一審と違って一消防法令とは別に、信義則上との表現で一般的な立場から被告に安全配慮の注意義務があったという考え方をもち込んでいる。このような形で管理責任を認めた判決は極めて異例だ。

また一審判決では、デパートの業務上の責任と防火上の責任を分け、検察もこれを表裏一体と指摘して消防法上の責任にも言及していたが、今回の判決ではこれに答えていない。しかし、一審判決が現場からかけ離れた感があったのには比べると評価できる。



到着したヘリから資材などを運び出す米兵ら

散乱しているかを主に調べた。機体の搬出などはなく調査は午後四時四十五分ごろ終了したが、調査の期間は今週末か来週初めごろまでかかる予定。

この日は午前十時過ぎ、現場に常駐していた兵士の交代要員を連れてヘリコプター二機が飛来、午後零時四十分ごろ、再び二機が訪れ、モロニー中佐らが降り立ったほか、MPの腕章を着けた兵士らがスケールなどの測量機器や寝袋、食料を手次々に現場入りした。また、二時過ぎにも三たび二機が飛来、ローターの風圧を避けながら迷彩服の兵士らが黙々と現場に向かう姿は、戦争映画のシーンを思わせた。

なお、墜落ヘリの死亡した乗員は米軍岩間基地からの連絡によると次の通り。

- 海兵大尉・操縦士マイケル・E・バーメル(二)海兵中尉・補助操縦士パトリック・C・フレミング(二)海兵二等軍曹・搭乗員長ステファン・R・ヨルダー(三)海兵三等軍曹・搭乗員エリック・C・マウ(二)同ドナルド・R・マケイ(二)同ジョエル・A・ワトキンス(二)海兵伍長・同ジョーイソン・W・チェイス(三)

無罪

静岡地裁判決

疑いをいれないまでの立証がなされておらず、犯罪の証明がない」と検察側の不十分な捜査を批判し、全員の無罪(求刑禁固二年六月一年六月)を言い渡した。

判決はまず、「下水道工事の埋め戻しの不十分とガス管に亀裂が入ったことの原因

係は常識的には肯定できる」とした上で、刑事裁判では、ガス管の金属的特性、破壊強度などを確定し亀裂の原因を科学的に説明できなければ罪責も問えない」と指摘。

これらについて検察側、被告・弁護側が提出した鑑定は、一般的には承認されていない学説に基づいたり、事実認定に難点があるなどしており、いずれもそのままでは採用できないとした。

これを踏まえ、判決は「原因について科学的経験則に即して科学的説明が困難で犯

罪の証明にならない」と述べ、その他の争点だった被告の注意義務や予見可能性の存否について全く触れないまま無罪とした。

尾崎裁判長は「事故直後、各分野の専門家を動員し、綿密な捜査をしていけば、よかつたのに不十分だった。起訴は科学的調査を軽視、なかりにしていた」と検察側の十分な捜査を厳しく批判した。

事故は五十四年五月十九日深夜、JR藤枝駅前の県道下

じ、漏れたガスによる一酸化炭素中毒で十人が死亡、三十人が重軽症になった。

五十五年五月に始まった公判では、埋め戻しの状況の亀裂の入った原因の注意義務、予見可能性の存否、が争点となった。六十四回の公判で三被告はそれぞれ鑑定書を提出するなどして無罪を主張していた。

藤枝市、東海ガスは被害者側と総額約億一千万円での和解が成立しており、この分相を岡田工務店に求める訴訟を静岡地裁で争っている。

再

をはじめカリナリなどに次々と標的を奪えながら仕事戦を展開して巨利を得た。

ヤミ献金はこうした明電工の派手な動きと時期がほぼ重

脱税容疑で東京地検特捜部に逮捕された明電工のオーナー、中瀬古功(六十一)が六十七年のダブル選挙直前、当時サラリーマン新党副代表(現在、無所属)だった木本平八

自宅の納屋に放火

二十八日午前三時五十分ごろ、新居浜市内、無職A子(五)が新居浜市、木造平屋建方納屋から出火、木造平屋建

故で、問題の砲弾は陸上自衛隊が大砲の射撃訓練に使っている「訓練専用弾」だったことが、事故を捜査している北海道警の依頼を受けた同自衛隊による二十八日までの鑑定で明らかになった。

